

# 多賀工業会千葉県支部会報

茨城大学工学部 35号

## 平成 18 年度前期 [3 月よりの行事一覧表]

第 33 回総会	平成 18 年度総会開催案内・・・2 頁 5 月 27 日 (土) 13:00 より 於千葉東天紅	支部長	檜山邦良
総会資料	議案・・・3 頁 決算報告・予算案・・・4 頁	幹事長 企画	大和田武義 山形俊一郎
記 録	50 年の歩み・・・5 頁	支部長	檜山邦良
報 告	平成 18 年新年会の報告・・・13 頁	副支部長 企画	高橋 清 山形俊一郎
会員情報 寄 稿	会員たより・・・14 頁 巨竜中国の光と影(第七話・第八話)・・・7 頁	支部長	檜山邦良 穂坂邦光

俳 句	平成 18 年前期俳句コンクール作品募集・・・10 頁 兼 題：青葉・蟹・夕立 締切日：5 月 20 日	俳句会長 副会長	塚越要夫 小室哲夫
	平成 17 年後期俳句コンクール成績発表・・・11 頁		

囲 碁	2005 年の活動報告と年間成績・・・12 頁 第 32 回 18 年 6 月 3 日 (土) 予定 会場：船橋中央公民館 9:30～16:30	囲碁会長 副会長	高橋孝雄 穂坂邦光
-----	--	-------------	--------------

史跡・万歩会	史跡・万歩会長 高橋 清 副会長 佐藤栄一		
第 51 回 行程約 6 Km	平成 18 年 5 月 13 日(土) JR 外房線 土気駅 10:30 集合 土気駅 → 昭和の森公園(新緑とつつじを見ながら園内を散策) → 土気駅		
第 52 回 (参照 13 頁)	平成 18 年 7 月 6 日(木)～7 日(金) 西船橋駅前 07:50 集合(08:00 出発) 1 日目 西船橋 → 五浦岬公園 → 天心記念美術館 → 旅館(まるみつ) 2 日目 旅館 → 三崎公園 → 塩屋崎灯台 → 旅館(まるみつ) → 西船橋		
第 53 回 行程約 6Km	平成 18 年 9 月 23 日(土) 東武浅草駅改札口 10:30 集合 浅草駅 → 待乳山聖天 → 長命寺 → 向島百花園 → 隅田川神社 → 木母寺梅若塚 → 東武鐘ヶ淵駅		
第 54 回 行程約 7Km	平成 18 年 11 月 25 日(土) JR 内房線 五井駅 10:40 集合 五井駅(11:00) → 養老溪谷駅(12:00) → 梅ヶ瀬溪谷(シャトルバス) → 大福山(紅葉見物) → 養老溪谷駅(15:53) → 五井駅		

ゴルフ会	4 月 14 日(金) 春のゴルフコンペ・・・12 頁 成田フェアフィールド GC 集合 8:40 7 月 21 日(金) 創立記念杯 10 月 20 日(金) あやめ会との合同コンペ	ゴルフ会長 副会長	高萩 隆司 綿引 貞男
------	---	--------------	----------------

## 第33回千葉県支部総会開催ご案内 (支部創立50周年記念総会)

支部長 檜山邦良

平成18年度の総会を下記の要領で開催いたします。今回は特に支部創立50周年に当たりますので、万障お繰り合わせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

### 記

1. 日 時 平成18年5月27日(土) 13時より17時
2. 場 所 「千葉東天紅」  
千葉市中央区新町1000番地センシティタワー22階  
電話：043-238-5555 (千葉そごう西隣り)  
JR千葉駅東口より徒歩5分・京成千葉駅より徒歩3分



3. 会 費
4. 総 会 13時～13時40分
5. 記念式典 13時40分～50分
6. 記念講演 14時～14時45分
  - ①講演者 茨城大学名誉教授 工博 黒木剛司郎先生  
(元茨城大学学長、元工学部長)
  - ②演題 「工学教育半世紀」
7. 記念写真撮影 14時55分～15時10分
8. 懇親会 15時15分～17時 (行事報告・情報交換・懇親)

☆お願い 同封の返信用葉書で、5月8日(月)までに出席の返事を下さい。

## 第33回 総会資料

- 1号議案 平成17年度(平成17年3月1日～平成18年2月28日)事業報告  
I 第32回総会 平成17年5月28日(土)国民年金保養センター“そとぼう”  
II 本部理事会・

本部総会 平成17年6月25日(土) 大阪弥生会館  
税所顧問、大和田幹事長出席

III 幹事会 3月13日,4月10日\*,5月8日,9月11日,10月9日\*  
11月13日,平成18年1月15日開催 (\*会報発送作業)

IV 新年会 平成18年1月9日 安房小湊・吉夢

V 支部交流 埼玉(4月),静岡(6月),水戸・勝田(6月),栃木(7月)  
東京(10月),仙台(11月)

VI 会報 33号4月発送、34号10月発送

VII 事業報告 (1)俳句、(2)囲碁、(3)史跡万歩、(4)ゴルフ

- 2号議案 平成17年度 決算報告及び会計監査報告 承認の件  
(4頁 資料-1 ご参照)

- 3号議案 平成18年度(平成18年3月1日～平成19年2月28日)事業計画(案)  
I 第33回総会 平成18年5月27日(土) 千葉東天紅

II 本部理事会 支部長出席

III 幹事会 3月12日、4月9日\*、5月14日、9月10日、  
10月8日、11月12日\*、H19年1月14日開催予定。  
(\*会報発送作業)

IV 新年会 平成19年1月8日の予定

V 支部交流 関係支部総会などに積極的に参加

VI 会報 35号4月発送 36号11月50周年記念号発送

VII 事業活動 (千葉県支部創立50周年を記念して)

(1) 幹事会 33回総会にて歴代支部長を功労表彰

(2) 俳句会 9月30日 講演会と俳句大会

(3) 囲碁会 8~9月ごろ房総地方で一泊の碁会を予定

(4) 史跡万歩会 7月6日 一泊二日のバス旅行

(5) ゴルフ会 7月21日 創立記念杯大会

- 4号議案 平成18年度予算案 承認の件  
(4頁 資料-II ご参照)

- 5号議案 その他

## 資料-I 平成17年度 決算および会計監査


(円)

収入の部				支出の部			
科目	予算	実績	備考	科目	予算	実績	備考
総会費収入	350,000	161,000		総会費	370,000	248,229	
(収入内訳)		会員(23人) 161,000		(支出内訳)		総会直接費 198,899	
						通信費 26,680	
						講師謝金、諸雑費 22,650	
新年会費収入	300,000	316,259		新年会費	300,000	315,052	
(収入内訳)		史跡万歩会 13,259		(支出内訳)		新年懇親会費(39名) 312,052	
		会費38名(内女1) 303,000				運転手謝礼 3,000	
本部助成金	150,000	150,000		会報制作費	210,000	194,306	
年会費収入	500,000	356,000		通信連絡費	200,000	165,936	
(収入内訳)		2,000円X178人 356,000		事業費	120,000	136,092	
				(支出内訳)		囲碁 67,634、俳句 29,370、	
雑収入	50,000	72,000				ゴルフ 32,000 史跡万歩 7,088	
				交流費	60,000	115,980	
				(支出内訳)		埼玉、静岡、木戸勝田、栃木、東京、仙台	
						支部総会等祝金 70,000 交通費 45,980	
				会議費	70,000	110,342	
				事務・雑費	33,000	57,253	
前年度繰越金	856,375	856,375		次年度繰越金	843,375	568,444	
計	2,206,375	1,911,634		計	2,206,375	1,911,634	

繰越金	郵便貯金	現金
内訳	568,444	0

平成18年 3月 12日 監査の結果誤り無いと認めます。

監査

長谷川 俊佑 

監査

安本 脩三 

## 資料-II 平成18年度 予算案

(円)

収入の部				支出の部			
科目	前年実績	予算	備考	科目	前年実績	予算	備考
総会費収入	161,000	400,000	10,000x40人	総会費	248,229	400,000	10,000x40人
新年会費収入	316,259	400,000	10,000 x 40人	新年会費	315,052	400,000	"
本部助成金	150,000	150,000		会報発行費	194,306	280,000	50周年記念号
年会費収入	356,000	400,000	2,000 x 200人	通信連絡費	165,936	170,000	
雑収入	72,000	50,000		事業費	136,092	200,000	50周年記念
				交流費	115,980	80,000	
				会議費	110,342	120,000	
				事務・雑費	57,253	60,000	
前年度繰越金	856,375	568,444		次年度繰越金	568,444	258,444	
計	1,911,634	1,968,444		計	1,911,634	1,968,444	

## 50年の歩み

檜山 邦良（昭30学機）

多賀工業会千葉県支部は今年2月5日をもって、創立50周年を迎えました。このときに当たり、50年の歩みをざっとたどってみることにします。

(1) 設立まで 設立の動機と経緯は、会報創刊号と第2号に原田初代支部長が詳しく述べられている。これを税所第5代支部長がつぎのように要約して会報第30号に掲載していますので引用する。

『多賀高等工業学校第1期生の卒業が近づく昭和16年10月、当時精密機械3年の原田正夫さんが、千葉県出身者20数名を寮の娯楽室に集め、卒業後も千葉県同窓会を持とうと提案されたのが始まりでした。直後に大東亜戦争が勃発して中断されましたが、戦後10年余り経った昭和31年2月5日、原田さんは15年前の約束を果たすべく、慶応3年創立の船橋本町稻荷屋の大広間に溢れんばかりの同窓生を集めて、多賀工業会の千葉県支部設立総会を開催しました。これが千葉県支部の誕生です。』

(2) 設立から第1回総会まで 設立時の昭和31年頃から高度経済成長期を迎え、この好景気は昭和49年末まで続いた。この時代は同窓諸氏が各職場で猛烈に活躍した時代だったので、「一堂に会するゆとりがなかったのではないか」という話を先輩から聞いた。すなわち支部発足後から第1回総会が開催されるまでの高度成長期の期間において、昭和35年末に僅か1回の臨時総会が開催されたのみであった。

(3) 第1回総会以降 昭和48年第1次オイルショックをきっかけに、高度成長もおわり、働きづめから幾分開放されてか、昭和49年11月定例総会を毎年開催の運びとなる。そして昭和59年には千葉県支部が本部総会を担当し、船橋市で開いた。

平成1年からは、年間2回の「千葉県支部会報」を発行。これに伴い会員に会費制を敷いた。会報の年2回定期刊行は当時の山田支部長初め担当役員にかなりの負担となったことと推察する。そこで、三幣第4代支部長は自ら支部会員名簿をパソコンファイルに収録するなど、電算化を導入して事務の省力化に貢献した。これを適切に管理しかつ補完するため、平成17年度名簿管理幹事を2人に増加した。

会報の定期刊行による情報の伝達が容易になるに及んで、平成9年度俳句、囲碁、史跡・万歩、ゴルフの各同好会が正式に発足し、各同好会に会長、副会長を任命し、その活動は活発に行われるようになった。

さらに、平成15年千葉県支部のホームページが戸田濱幸幹事の厚意により

開かれ、会員相互のコミュニケーションに役立っている。

以上、設立 50 年の歩みを概観いたしました。諸先輩の残した数々の実績が、小生の認識不足のため欠落しているもの多々あります。今後、過去の事業等の記録を発掘できたらこの歩みに書き加える所存です。終わりに付表の年表を参考として載せました。

\*\*\*\*\*

## 付表 千葉県支部年表

- 昭 31. 2. 5 多賀工業会千葉県支部設立総会を開催。  
会則制定。初代支部長に原田正夫選任。
- 昭 35. 一. 一 臨時総会を開催。
- 昭 49. 11. 10 第 1 回総会開催。以後、年一回の定例総会を開く。
- 昭 50. 2. 23 会則改正する。
- 昭 59. 6. 17 第 11 回総会と本部総会同時開催する。
- 昭 60. 6. 23 林 詮第 2 代支部長に選任。
- 昭 63. 4. 29 山田泰雄第 3 代支部長に選任。
- 平 1. 5. 一 千葉県支部会報創刊。年会費制を開始する。
- 平 2. 12. 1 第 1 回異業種懇談会開く。  
12. 10 第 2 回ゴルフコンペ開く。
- 平 3. 6. 23 塚越要夫「俳句への誘い」の講演会後 初回俳句会を行う。  
10. 10 バス旅行会（家族）都内史跡巡りを行う。  
12. 11 異業種懇談会工場見学を行う。  
工場見学（日本プレジジョン・キャスティング、高屋八幡工場）
- 平 4. 一. 一 工場見学（日本軽金属工業船橋工場）を行う。
- 平 5. 一. 一 工場見学（日本建鉄船橋工場）を行う。
- 平 6. 一. 一 工場見学（県立現代産業科学館、サッポロビール千葉工場）
- 平 7. 12. 2 工場見学（旭硝子船橋工場）
- 平 9. 7. 13 三幣正人第 4 代支部長に選任。
- 平 9. 一. 一 新たに同好会（俳句、囲碁、史跡万歩会、ゴルフ）発足。
- 平 12. 7. 9 バス利用の史跡万歩会・俳句吟行会合同開催。
- 平 14. 7. 8. 第 2 回バス利用の史跡万歩会・俳句吟行会合同開催。以後毎年恒例になる
- 平 15. 6. 8 税所 裕第 5 代支部長に選任。会則改定。
- 平 17. 5. 28 檜山邦良第 6 代支部長に選任。

\*\*\*\*\*

## 「巨竜中国の光と影」

中国黒龍江省呼蘭新紅鋼鉄有限公司

元高級顧問 穂坂 邦光 (32 学舎)

前号の第六話で、中国人社会における最大のタブーは、他人に弱みを見せることであると述べたが、それを宴会での行動で説明したい。

### 第七話 中国人の宴会でのタブー

#### タブーの第1 マイペースで飲んではいけない

日本人は宴会で自分の盃の酒が無くなっているのに、隣席の人がそれに気が付かなかつたりすると、つい手酌で酒をつぐ場合があるが、これは中国では御法度である。飲む場合は必ず誰かと乾杯をして酒を空にする。目と目を見交わせながら飲むのが中国流宴会の基本である。

最も理想的なのは、全員と乾杯するという方法である。自分の右隣の人から一人ずつ乾杯するのである。といっても、一緒にグラスを持ち上げて乾杯するのではない。自分の右隣の人からひとりずつ乾杯して全員と飲み交わすのである。

乾杯の時には、「貴殿の健康と家族の繁栄を祈る」とか「会社の業績が更に向上することを期待する」といったそれらしい理由をつけて飲み交わすのである。そうすると、次に右隣の人が同様に同じようなことを言って乾杯する。更にその次の人が乾杯していくことになる。

当然のことながら、全員が「出席者人数マイナス1」の回数だけ乾杯することになる。なるべく全員が同量の酒を飲むというのが中国流の宴会の重要な作法である。

#### タブーの第2 絶対に酒に酔っ払ってはいけない

中国人の宴会では、とにかくありとあらゆる口実を使って酒を飲まされる。しかし、どれだけ酒を飲まされても、酔った様子を表に出してはならない。宴会の場において酔うような人間は信頼できないと思われる。宴会がお開きになるまでシャンとしていなくてはならない。即ち、たとえ酒の場であっても、緊張をほぐさず、最後まで崩れない人こそが、中国の社会では尊敬されるのである。

だから、うっかり気を緩めて泥酔しようものなら、中国では二度と宴会に呼ばれることはない。日本人からすれば、信じられないことだが、宴会の場において酔うような人間は信頼できないと思われている。

日本人の場合は、これと正反対である。いくら飲んでも羽目を外さない人は、「薄気味悪い」とか、「腹を割ってくれない」との理由で評価が下がる。そして酔って醜態をさらした人間のほうが、何となく信頼できると思うのである。

#### タブーの第3 宴会で真面目な話をしてはならない

宴会で政治の話などはもってのほかである。同じようなことは、欧米のパーティーでも言われることだが、中国の場合とはかなりニュアンスが違う。欧米の場合は、思想、信条が違う人がいると、議論になってしまい、場が白けるから政治の話や、宗教の話はするなどという意味である。

だが、中国の場合、もし政治批判の話が飛び出した場合、それを聞かされる側は窮地に陥ってしまう。宴会の場で酔った勢いで、政治批判の発言をした人間がいるとどうなるか。

発言をした人間は勿論、言質をとられたことで弱みを握られるわけだが、それを黙って聞いていたというのも同罪とみなされる。中国社会の常識では黙っていたのは、賛成の証拠になるからである。

かといって、その男に対して反論を仕掛けるのも、また愚の骨頂である。反論をすれば、その発言によって、また言質を取られる。中国人は言質を取られるのを、極端に怖れる。他人から攻撃された場合、言質を取られていると逃げ場がなくなるからである。

だから、狭い部屋の中で行われる宴会においては、絶対に政治の話をしてはいけない。昔の中国の飲み屋には、「政治の話するべからず」という張り紙がしてあったそうで、とにかく、くだらない話だけをするのが宴会でのルールなのである。

しかも、そういう馬鹿話は必ず大声で話す。小声で隣の人と話すのは、何か企みごとをしているのではないかと疑われるし、無礼だと言われる。そして、たちまち「罰杯」の声がかかって、酒を飲まされることになる。

中国のレストランの騒々しさに、多くの日本人は辟易するが、これも、彼等が周囲の人たちに、自分がいかに二心なき人間であるかを、PRしているからに他ならない。

## 第八話 中国がますます狭くなる

「中国が狭くなる」と言ったら驚かれるであろう。そんなはずのないことが、いま起こりつつある。

近年、中国では交通網が飛躍的に拡大し、便利になった。とくに高速道路網の発展には、目を見張るものがある。いまや、総延長距離で米国について世界第二位の高速道路網が発展しており、かつてと比較にならない時間で、中国のどこにでも行けるようになったと言える。マイカーブームの昨今、北京にいて中国各地から入京したカーナンバーを発見すると、「中国が狭くなった」と感じられる。

注目すべきは、2004年4月18日零時を期して、第五次鉄道のスピードアップの幕が切って落とされたことである。大量輸送手段は、なんといっても鉄道である。今後、この「時間的近さ」を感じる人は、ますます多くなることだろう。

鉄道のスピードアップは、経済発展と大いに関係がある。日本の新幹線も、高度成長期に誕生した。

2004年第一四半期の中国のGDPは、9.7%成長となった。今や中国は、実質世界一の高成長を遂げているといってもよい。モノ、ヒトの移動もより早く、より速くへということになる。今回のスピードアップは、そうした時代の要請に応えたものである。

中国人の手による初の鉄道が開通したのは、1881年の唐山-胥各荘間である。それから122年後の2003年に、上海でリニアモーターカーが開通し、2008年の北京オリンピックの開催前後には、北京-上海

欢迎您乘坐上海客运分公司担当的上海至北京Z13/14、Z5/6、Z7/8次直达特快列车。

2004年4月18日全路第五次大提速后开行的沪京直达特快列车，采用目前国内最高档的庞巴迪客车，运行快速、平稳、安静。3趟列车以“东方号”为龙头，传承50年东方经典，奉献人性化特色服务，将让您尽情享受安全、舒适、高雅、温馨旅途生活！

Welcome to take the Z13/14, Z5/6, and Z7/8 Express from Shanghai to Beijing managed by Shanghai Passengers Railway Transportation Branch.

The Shanghai-Beijing Express, which is opened to the public after the fifth overall acceleration of the railway on April 18 th, 2004, adopts the currently most advanced type of train "BOMBARDIER" to ensure a swift, smooth and quiet running. The three shifts, headed by the "East", have inherited the eastern classics of fifty years and will provide you with personalized services, which enable you to enjoy a safe, comfortable, elegant and warm journey!

## 列车时刻表

Timetable

上海-北京		北京-上海			
Shanghai-Beijing		Beijing-Shanghai			
Z14	19:00	6:58	Z13	19:07	7:05
Z6	19:14	7:12	Z5	19:14	7:12
Z8	19:28	7:26	Z7	19:21	7:19



間を高速鉄道（日本の新幹線に相当）が走ることになっていることなど、中国は本格的な鉄道高速化の時代を迎えつつある。

今回のスピードアップは、鉄道高速化時代の基礎づくりの意味がある。ジェトロ北京センターの報告によると、その内容は次のごとくなっている。

1. 幹線鉄道の一部区間での時速 200Km 化。
2. スピードアップの総延長距離は、16,500Km (3,000Km 増)  
うち、時速 160Km 以上が、7,700 余 Km (6,400Km 余増)
3. 旅客列車平均速度を、時速 65.7Km (直通特急同 119.2Km、特急同 92.8Km) にする。
4. 北京から上海・南京・合肥・杭州・武昌・ハルビン・南昌までの直通特急走行時間の 2 時間短縮。

例えば北京－上海間は、14 時間から 11 時間 58 分へ

北京－ハルビン間は、12 時間 29 分から 10 時間 30 分へ短縮

(北京－上海間は、全長 1,310Km。工事総額は 230 億ドルで、ドイツ、フランス、日本が受注を争っている)

このほか、発着時刻も配慮され、長距離列車はすべて、発車時刻が 17 時～23 時の間になり、到着が翌朝の 5 時～10 時の間になるよう調整されていて、これまで以上にビジネスにも、観光にも、時間が有効に使えるようになった。

加えて、新車両の投入・増加、直通特急走行路線の拡大などによって、スピードアップは支えられている。更に、半年前から切符が予約出来、切符購入後の時間変更も簡素化され、利用客本位の姿勢も全面に押し出されている。

今回のスピードアップは、利用客の便宜のためばかりではない。重要都市間の移動時間の短縮は、大きな経済的波及効果が期待できる。具体的には、一日経済圏が拡大することになる。

中国には主要都市の周辺に、ベットタウンというものは無い。これは遠距離通勤がないということである。殆どの人が職場の近くに住んでおり、遠くても無理すれば自転車通勤できる距離が通勤圏になっているといえる。

北京では、風物詩でもあった自転車通勤は、近年大分減った。通勤はバスや地下鉄。最近ではマイカー通勤も増えてきた。経済成長は、都市を肥大化させる。鉄道のスピードアップが進み、かつ鉄道利用が便利になれば、通勤圏が拡大すると期待できる。

人の流れは物流を生み、物流は新しい産業やビジネスチャンスを生む。こうして、近い将来、一時間経済圏が確立すれば、郡市の価値観や生活パターンが周辺都市に持ち込まれ、さらにその周辺へと都市圏が拡大することになる。

これまで述べてきたことが、今回の鉄道の高速化によって、すぐ実現するかといえば、やや時間がかかる。今回のスピードアップがもたらす経済と社会の変化を、先取りしてみたいわけである。

中国は経済大国であり、また、鉄道大国である。第五次鉄道スピードアップは、「中国をますます狭くする」大きなステップと言えるであろう。

「初富士考」

塚越としを

初春や富士の裳裾もすその翻へり

富士迫り緋寒桜のいよよ緋に

バスの窓左右さうに忙せわしや初富嶽

逆さ富士霽はるる兆しや河口湖

吊し柿茅葺き屋根に冬日溜め

枯葦のぐおんぐおんと西湖かな

恵方えほうかな富士胎内にゐるごとし

本栖湖や寒のきららを鏤ちりりめて

富士裾野連綿とあり枯れの中

大寒のご霊水てふ戴きぬ

平成18年前期 俳句コンクール

作品募集

兼題 青葉、蟹、夕立  
締切 5月20日

宛先 〒274-0822

船橋市飯山満町 2-437-21

塚越 としを

TEL/FAX 047-466-2396

Eメール [tukakosi@msd.biglobe.ne.jp](mailto:tukakosi@msd.biglobe.ne.jp)

尚、今年の支部50周年の記念事業として、9月30日(土)に俳句大会(講演会と作句勉強会)を行う予定です。従って、今年の万歩会との合同吟行会は取りやめます。自由参加により、大会への出句作品(自由題5句)をご準備下さい。

平成十七年 後期

# 俳句コンクール成績発表

塚越 としを

— 兼題・夜寒・手袋・大根 —

## 【特選】

傷口に風触れてゐる夜寒かな S 24機 三幣 正人

評 「夜寒」という季語の本質（本意ともいう）を良くとらえて

纏められました。正に実感があります。この風は空気のほのかな動きをいうのでしょうか。

火祭りを鎮めて山の夜寒かな 会友 平野 昌子

評 鞍馬でしょうか？ 那智でしょうか？ 神に捧げる火祭りのイベントが終わったあとのしーんとした雰囲気が良い

でています。

【佳作】 町屋縫ふ川の夜寒や懐手 S 30機 楡山 邦良

（松戸には、こうした古い商家があるのでしよう。単独の「懐手」は冬の季語ですが、この場合は「夜寒」の句としてこれで良いのです）

大根のべったら売らや恵比寿講

（東京都中央区の宝田恵比寿神社付近で開かれるべったら市。風情があります）

終電や手袋一つ忘れあり S 39精 高柳 勝男

（よく見る風景をうまくとらえました。手袋の主はどなたでしょう）

取材記者大根抜かせてもらひけり S 39精 高柳 勝男

（面白い句材です。今年の作柄とか？ タレントの生家ルポとか？）

クラス会別れしあとの夜寒かな S 36金 小室 哲夫

（大部、お酒を過ぎましたね。だけど、楽しい夜でありました）

久々の革手袋のぎこちなし S 33短電 山形俊一郎

（今日は正装をしてどちらへお出かけ？ 実感が伝わってきます）

夜寒くあかりの残るマリア像 S 22機 関 誠治

（夜の集いが終わった教会、祭壇のマリア像に淡い光りが残っています）

指先を口でくはへて黒手套 S 32金 穂坂 邦光

（さて、その黒手袋の主は？ なるか物語が始まりそうですね）

残る虫日に細りゆく夜寒かな S 34原 芝山 佑芳

（「残る虫」は、晩秋に次第に弱まってゆく虫の声。冬はもうすぐです）

亡き妻の手袋見つめ捨てられず S 32金 穂坂 邦光

（その手袋を見ていると、過ぎし日の思い出に時を忘れます。いつまでも大切に）

千大根夕日の皺をつくりけり S 32金 穂坂 邦光

（沈みゆく日に千大根の皺がくつきり見える。「夕日の皺」という表現に注目）

風呂吹に柚子の香添えて夕の膳 S 34原 芝山 佑芳

（「風呂吹」は大根料理の一つ。練り味噌に柚子の香でお酒も一段と美味しい）

雪だるま手袋脱いで仕上げけり S 34原 芝山 佑芳

（最後は、手袋を脱いで丁寧仕上げます。丸いお顔に可愛い目鼻立ちですね）

【選後評】俳句表現は、「季語」と「切れ」で成立します。また、写生はすべての基本となりますが、その場合、作品に広がり・深みを求めて参りますと「詩情」が滲み出てくるのです。（としを）

## 囲碁会報告

親睦を中心に囲碁を楽しんでいる囲碁会から、①第30回記念懇親囲碁大会、②2005年度年間成績、③今後の予定、についてご報告します。  
年4回碁会を開催しています。囲碁を楽しみたい方はどなたでもお気軽にご参加ください。

### 1. 第30回記念懇親囲碁大会

2005年11月東京、神奈川、埼玉からの参加、総勢16人で懇親碁会が行われました。記念大会でありビール、ワインなどが用意され、盤内外で熱戦が繰り広げられました。成績は次の通りで、特別企画の記念品や特別賞もあり表彰式は大いに盛り上がりました。優勝；佐藤隆義七段、準優勝；兼子八郎三段、3位；小室秋生四段、敢闘；穂坂邦光初段

### 2. 2005年度年間成績

勝率1位、勝数1位；佐藤隆義七段（勝率0.83、勝数10）  
勝率2位；山下正明六段、石川英二二段、（勝率0.75、）  
勝率3位；森俊和六段（勝率0.66、）  
勝数2位；石川英二二段（勝数9）  
勝数3位；森俊和六段、高橋孝雄三段、幸道貞一初段（勝数8）

### 3. 今後の予定（会場などの都合により変更する場合があります。）

第32回6月3日（土）会場 船橋中央公民館 予定

8～10月頃 千葉県支部創立50周年記念行事として、房総地方で一泊の碁会を予定

## ゴルフ会の案内

～同窓会ゴルフを、気軽に、楽しく、健康に～

今年は、今までのハンディキャップを御破算にしまして、再スタートとします。また、創立記念杯など、楽しい催しを予定していますので、参加をお待ちしています。

#### ◇ 春のゴルフコンペを楽しみましょう！

<コース>成田フェアフィールドゴルフクラブ

<日時>4月14日（金） 集合 8:40

<費用>¥10,400（乗用カート、セルフプレー）＋会費¥2,000（パーティ、賞品）

#### ◇ 今後のスケジュール

- ・ 7月21日（金） 千葉県支部創立50周年を記念してのコンペとします。
- ・ 10月20日（金） 会友（あやめ会）との合同コンペを行います。

【連絡先】 高萩隆司（38電） 〒290-0011 市原市能満 1898-54  
Tel & Fax 0436-75-0077  
E-mail takashi-takahagi@mx2.ttcn.ne.jp

## 第 52 回史跡・万歩会(一泊バス旅行)のご案内

史跡・万歩会 高橋清 佐藤榮一

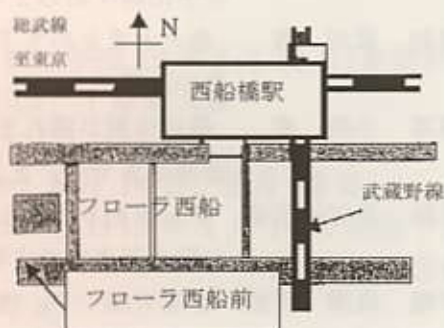
本年は千葉県支部 50 周年の記念行事として、史跡・万歩会単独で一泊のバス旅行を計画いたしました。温泉につかり親睦を深めたいと思います。奮って参加下さるようご案内申し上げます。

- 1 期 日 平成 18 年 7 月 6 日(木)～7 日(金) 雨天実施
- 2 集合場所と時刻 フローラ西船前 (下図参照) 集合 7 時 50 分(8 時出発)
- 3 宿泊先 魚の宿「まるみつ」 茨城県北茨城市平潟町 235 ☎ 029-46-0569
- 4 行程  
7 月 6 日(木) 西船橋→京葉幕張 IC→東関東道潮来 IC→国道 51 号→常磐道水戸・大洗 IC→北茨城 IC→旅館着(12 時頃 昼食)→五浦岬公園(六角堂)→天心記念美術館(岡倉天心・横山大観など紹介)→旅館(16 時頃)→入浴休憩→夕食(18 時より)  
7 月 7 日(金) 朝食(7 時)→旅館発(8 時)→三崎公園→塩屋埼灯台→旅館(昼食 13 時頃出発)→常磐道北茨城 IC→大洗 IC→国道 51 号→東関東道潮来 IC→京葉幕張 IC→西船橋着(17 時頃)
- 5 参加費 14,000 円(1 泊 4 食付)
- 6 申し込み 同封の葉書でお申し込みください。定員(50 名)になり次第締め切らせて頂きます。お早めにお申し込みください。

### 7 集合場所 (バス乗降場所)

#### フローラ西船前

西船橋駅南口を出て総武線沿いの道を約 150m 市川方面に行き左折して 110m。次の十字路を右。



## 平成 18 年新年会の報告

平成 18 年新年会は、会場の送迎バスを利用して千葉から外房まで足をのばして、1 月 9 日(月)に小湊温泉のホテル「吉夢」にて行われました。当日は 2 日前に降った雪が残り、予定を変更して勝浦の朝市(遠見岬神社を参詣)を見物してからホテルに入り、入浴組(10 名)と誕生寺参拝組(28 名)に別れて行動後、12 時 30 分に集合して新年会が行われました。

懇親会は檜山支部長、七五三(シメ)会友代表の挨拶、税所顧問の乾杯で始まり俳句会、囲碁会、ゴルフ会、史跡・万歩会の表彰と活動報告・計画の発表が行われました。

懇談の途中で、関さん(会員)、木内さん(会友)、庄司さん(会員)、鈴木さん(会友)から近況報告など沢山の話を頂き、引き続き若手会員 3 名の自己紹介があり盛り上がりました。

お酒も入り全員で多賀工専校歌、茨城大学校歌、吼洋寮寮歌、吼洋寮逍遥歌、佐原高第 2 応援歌を歌い、原田顧問の手締めで盛況裡に閉会となりました。

本年は千葉県支部の 50 周年ということで、その記念行事のスタートに相応しい新年会を出席された方々のご協力で執り行うことができ感謝いたします。

(担当 副支部長 高橋、企画 山形)

## 会員たより (註)

- 昭 16 専精 原田 正夫 “そとぼう” で開催の第 32 回総会、第 6 回バス旅行(母校訪問) 参加させて戴き有り難うございました。腰痛、脚痛のため長距離の歩行は困難ですがバス利用の様ですので、今回のホテル『吉夢』の新年会、神野寺誕生寺の参拝も是非参加させてください。
- 昭 19 専機 山田 泰雄 創設 50 周年記念として企画委員会を設け記念事業(例、記念誌、記念品等)行事を計画しては如何ですか。
- 昭 22 専機 関 誠治 私は誕生寺も参拝したいし、また入浴も希望致し度く、その為宴会を 2 時過ぎ頃中座させて頂きたく失礼をお許し願ひ度く。
- 昭 22 専機 高山 和夫 パソコンのメール通信の勉強しています。デジカメ写真の送信も覚えられました。腰痛の治療中で遠出が出来ません。皆さんのご盛会をお祈りします。
- 昭 22 専通 幸道 貞一 新年会は毎年楽しみにしています。来年も元気で参加したいと願っています。
- 昭 22 専金 明石 和夫 家内がグループ ホームに入り、少しゆとりができました。元気な中に精々あちこちの会合に顔を出すつもりです。
- 昭 24 専舶 草刈 董 色々まとめて下さり誠に有難うございます。ご協力出来ず済まない次第です。
- 昭 25 専原 小河 孝 最近体調が勝れませんので、失礼します。(引き続いての役員ご苦労さまです。宜しくお願ひします。)
- 昭 26 専精 長谷川宏佑 申し訳ありません。都合悪く参加出来ません。皆々様によろしくお伝え下さいます様。
- 昭 31 学電 原澤 宏毅 ご苦労様です。残念ですが参加出来ませんが、頑張ってください。
- 昭 33 短機 安本 脩三 10 月より体調不良の為通院中、1 月一杯かかります。新年度の監事の務め無理かも知れません。申し訳ありません。
- 昭 34 学電 高橋 孝雄 囲碁をおやりになっている方、初心者歓迎高段者までの親睦碁会を 3 ヶ月毎に開催しております。お気軽にご参加ください。
- 昭 37 学電 佐藤 栄一 40 学金 望月 晴雄さんが参加されます。又望月さんの後輩も 3 名申し込まれるとのこと。
- 昭 38 学機 高見 忠彦 常勤のため、都合がつかず、欠席いたします。
- 昭 38 学電 高萩 隆司 大変お世話になります。盛会となることを祈念しております。
- (註) 平成 18 年新年会出欠返事に記載された近況等による。

### 訃 報

昭 23 教機 金澤 孝一様 平成 17 年 1 月 10 日逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

平成17年度分年会費納入者氏名

卒年学科	氏名	卒年学科	氏名	卒年学科	氏名	卒年学科	氏名
旧 教官	三好洋子	昭25専電	☆塚越要夫	昭35学金	舟橋 叡	昭49院化	松本 茂
昭16専原	田中康雄	昭25専電	森 勇一	昭35学金	渡部林二	昭50院機	江田泰幸
昭16専精	原田正夫	昭25専通	野田茂信	昭36学機	井上 哲	昭50学精	御園幹雄
昭16専電	☆吉田 俊	昭26専原	永山正美	昭36学電	高橋保雄	昭50短機	中川 誠
昭16専電	渡辺義治	昭26専精	熊谷達夫	昭36学金	秋山 勝	昭52学機	岩瀬幸男
昭17専金	地曳一夫	昭26専精	長谷川宏佑	昭36学金	小室哲夫	昭53学機	☆曾根 勉
昭17専金	塚原 重	昭26専舶	川上 明	昭36学金	関谷 廣	昭53学精	八木純明
昭17専金	林 註	昭28学機	小笠原忠夫	昭36学化	益子行雄	昭54学化	柴森克之
昭17専金	檜山良平	昭28学機	小白井和典	昭36短機	栗田 俊	昭56学電	中村祥孝
昭18専機	船後勇一	昭28学機	関田達雄	昭37学機	川嶋浩暉	昭57学情	岡田庸子
昭18専機	大内 弘	昭28学機	吉田哲夫	昭37学電	☆遠藤芳昭	昭58学電	母家靖弘
昭18専金	星野正良	昭28学原	池沢豊治	昭37学電	佐藤宗昭	昭63学子	都築宏昌
昭19専機	小林秀夫	昭28学原	橋本武夫	昭37学電	佐藤栄一	昭63学子	望月輝久
昭19専機	山田泰雄	昭28学金	飯田 弘	昭37学電	古橋弘治	平元学機	桑原弘明
昭19専精	柴 敏夫	昭28学金	池田潤一	昭37学金	桑原 曠	平元学電	石川善文
昭19専精	鈴木幸男	昭28学金	石島 勺	昭37学化	☆富田宣吉	平2学電	押田正樹
昭19専金	大山 巖	昭28学金	税所 裕	昭38学機	加瀬勝弘	平4学精	坪井信行
昭20専機	鈴木友生	昭29学機	大津正夫	昭38学機	高見忠彦	平5学精	山崎寛介
昭20専機	宮川澄男	昭29学原	北村 健	昭38学機	箱崎光政	平5学建	山本敏弘
昭20専金	嶋田 清	昭29学電	茅根 正	昭38学機	渡辺富勝	平7シA	羽鳥弘和
昭20専電	隈本孝之	昭30学機	高岡 厚	昭38学電	兼子八郎	平10院生	森 輝夫
昭20専通	白鳥忠雄	昭30学機	戸田瀧幸	昭38学電	高萩隆司	平15学機	☆木内善規
昭20専通	脇谷義正	昭30学機	中野義正	昭38学電	橋 弘	平15学電	元木 聡
昭22専機	関 誠治	昭30学機	檜山邦良	昭38学電	綿引貞男	平17学都	増田拓哉
昭22専機	高山和夫	昭30学機	目黒 久	昭38学精	☆市村敬司		
昭22専機	山本芳正	昭30学原	石川英二	昭39学電	高崎芳雄		
昭22専原	福地敏郎	昭31学電	☆新田和夫	昭39学電	高崎一夫		
昭22専金	☆明石和夫	昭31学電	中川 洋	昭39学精	高柳勝男		
昭22専金	川又慶三	昭31学電	原澤宏毅	昭40学機	鈴木 絃		
昭22専電	安達恵三郎	昭31学電	★松本一夫	昭40学金	望月晴雄		
昭22専電	中村善一郎	昭31学電	吉野 峻	昭40学化	鎌木隆彦		
昭22専通	幸道真一	昭31学金	田中 宏	昭40学化	北村勝昭		
昭22専舶	薄井正憲	昭32学機	後藤 隆	昭40学化	佐藤隆義		
昭22教職	大木政虎	昭32学電	大和田武義	昭40学化	高久 洋		
昭23専機	尾張文之助	昭32学電	小室秋生	昭40短電	小田島巧一		
昭23専機	川田浩宗	昭32学電	永山 哲	昭41学電	木村 保		
昭23専機	清宮文雄	昭32学金	☆徳坂邦光	昭41学金	宇都宮資雄		
昭23専機	高島隆一	昭33学機	照沼義光	昭41学化	柴 勇		
昭23専機	保立辰己	昭33学機	☆藤岡英智郎	昭41学化	黒川道生		
昭23専金	一木 忠	昭33学金	薄井徳彦	昭41学化	渡辺 穰		
昭23専金	篠崎光夫	昭33学電	柏 正浩	昭42学機	新実千冬		
昭23専金	田中正章	昭33短機	高橋清忠	昭42学電	浜野紘一		
昭23専金	矢口三郎	昭33短機	富岡恵二	昭43学電	橋本弘道		
昭23専通	岩下 晃	昭33短機	安本脩三	昭44学機	林 正幸		
昭23専通	鈴木利久	昭33短電	☆山形俊一郎	昭44学電	梅田毅明		
昭23専通	平塚新兵衛	昭34学機	酒井森彦	昭44学精	日置和夫		
昭23教職	海野政之助	昭34学原	芝山佑芳	昭46学機	★笹倉隆親		
昭23教機	松平静和	昭34学原	★鈴木 徹	昭46学電	兼巻良勝		
昭23教電	荘 修	昭34学電	阿久津嗣夫	昭47学電	金坂 潤		
昭24専機	☆三幣正人	昭34学電	高橋孝雄	昭47学化	小出喜右衛門		
昭24専通	河合徳昌	昭34学電	仁平康雄	昭48学電	渡邊和夫		
昭24専通	河野吉次	昭35学機	原田武保	昭48学精	相川哲男		
昭25専原	小河 孝	昭35学機	矢野博人	昭48院化	沼倉研史		
昭25専精	稲葉信彦	昭35学金	岡村光眞	昭49学子	長森 茂		
昭25専精	☆高松恒夫	昭35学金	高橋 清	昭49学金	宮内賢一		

合計 189名

会費納入にご協力いただき  
厚くお礼申し上げます。  
今後もご支援のほど  
よろしくお願い申し  
上げます。

☆：平成16年度に納入済み 14名  
★：平成16年度分を追加納入 3名

このページには「支部役員・役割・連絡一覧表」が掲載されていましたが、個人情報保護のため archive からは削除しました。

元の記事を確認したい方は [shibukanji@mbn.nifty.com](mailto:shibukanji@mbn.nifty.com) へ連絡してください。